

クワズイモ

[草本] 《忌避》



群生しているところもある。



目立たない花を付ける。



果実は赤い。

区別のポイント

サトイモに似る。

形態 常緑の多年草。高さ 1m 以上。

分布 四国・九州・沖縄

名前の由来 サトイモに似ているのに食べられないから。

葉 〈全体〉広卵形で長さ幅ともに 60 cm ぐらい。

〈付き方〉根塊から叢生する。

〈葉柄〉長柄。

〈基部〉矢じり型。

〈縁〉全縁で波打つ。

備考 有毒：シュウ酸カルシウム。通常、生の成葉は食べないが、西部地域では枯れて黄色く変色した葉を食べる。最近、生葉も食べるとの確認情報あり。

出典 3, 5, 14